

■東日本大震災から考える高山市の平和 東山中学校3年生



私たちは5月に修学旅行で東北に行きました。東日本大震災による被害と復興への取り組みの現状を学び、そこから自分たちの郷土の未来を考えるためです。一番印象的だったのは、被害を受けた状態をそのまま残している旧大川小学校でした。震災前、たくさんの子どもたちが楽しく遊んでいた校庭には、砂利と雑草だけが広がっており、とても辛く、切なく、泣けてくるものでした。二番目は、震災を経験した石巻市立門脇中学校3年生との交流です。

驚いたのは、本当に震災を経験したのかと疑ってしまうくらい明るくて、笑顔があふれていたことです。辛いことがあっても、ここに暮らしていることを幸せに感じ、地元の未来を自ら創り上げようとしている姿は、私たちが見習うべきものでした。

また、一年前の職業体験では、旅館の女将さんが「いつでも気持ちのいい挨拶と接客を心がけて、また来てもらえるよう頑張っている」とおっしゃっていました。こんな思いが、高山市の未来、地域の活性化につながっていくのだと思います。そのためにも、地元に対する自分の考えを持ち、それを実行し、地域の可能性を広げていくことが大切だと思いました。

これらの体験から、私たちの考える高山市の平和とは、誰もが安心して暮らせる街にすることだと思っています。将来、どんな仕事に就くにしても、郷土の未来のために精一杯働いていきたいと思っています。

■What is necessary for peace? ~平和のために何が必要か~ 久々野中学校3年生

私たちは5月に修学旅行で広島市に行き、被爆者の方にお話を伺ったり、平和記念公園などを訪れました。原爆ドームを見上げた時、むき出しの鉄骨や壁が崩れ落ちている様子が戦争を象徴しているようで、恐ろしく感じました。

私たちは、修学旅行の前から平和学習を行い、その一環で、高山市と広島市で外国の方に英語でインタビューを行いました。「あなたは平和には何が必要だと思いますか」と。私たちはこの質問を約140人の方に尋ねました。

回答で一番多かったのは「理解」で、次が「尊重」「愛」「コミュニケーション」でした。平和には、相手との関わりを大切にすることが必要と考えている人が多いことが分かりました。また、国ごとの戦争経験が回答に影響しているように思いました。

インタビューをする前は心配でしたが、勇気を出して声をかけたとき、優しい笑顔にホッとしました。やはり、実際に話すことは分かり合うことにつながるのだと思いました。これは世界共通です。学級で普段話していない人に、勇気を出して声をかけてみるのもきっと平和の第一歩です。それがうまくいかなくてもだめだと決めつけず、信じて続けていきたいと思っています。



■学び伝えよう 平和と命の尊さを 朝日中学校3年生



私たちは、広島市への修学旅行に向けた事前学習を行い、3つのことを感じました。1つ目は、原爆の恐ろしさで、命の尊さについて考えさせられました。2つ目は、外国人の思いです。戦時中、日本の占領地では多くの外国人が苦しい生活をしてきたからです。3つ目は、現在も続く争いです。世界には、私たちと同年代の兵士がおり、平和のためにできることを深く考えたいと思いました。

平和とは何か。事前学習での答えは「わからない」でした。しかし、戦争の過去を決して忘れないという意見は、全員同じでした。そして、「青葉の歌」を広島市で歌いたいと思いました。「世界中をつなぐ日がきつと、きつと、やってくる」という歌詞に、平和とは何かの答えがあるような気がしたからです。そして、歌とともに、原爆の子の像の前で、朝日中平和宣言をしました。

修学旅行後、全員で出した答えは「今、平和だと感じている気持ちを忘れない」です。「過去にあったことを風化させることなく、より多くの人に発信する」「二度と同じ過ちを繰り返さず、当たり前のように生活できる毎日に感謝する」…この決意を、私たちは「伝え人」として必ず後世に伝えていきます。いつかは平和な世界がやってくると信じて、私たちは進みます。

9月21日は「高山市平和の日」一斉鐘打と「平和への絆」の鉦の打ち鳴らし

市では、市民一人ひとりが平和の大切さについて考え、人類共通の願いである平和な世界を実現するため、国際連合の平和の記念日「国際平和デー」にあたる9月21日を、「高山市平和の日」として制定しています。ニューヨークの国連本部では、「国際平和デー」を記念し、日本から寄贈された「平和の鐘」が鳴らされます。市では、この取り組みに賛同し、寺院などの鐘を所有されている皆さんへ、9月21日正午に鐘を打ち鳴らしていただくことを呼びかけています。また、同日同時刻に、市役所本庁舎正面玄関前の高山市平和のシンボル「平和への絆」の鉦を打ち鳴らします。鉦はどなたでも打ち鳴らしていただけます。ぜひご参集ください。